

ワイヤレス LAN のコントローラ (WLC) 用の Microsoft Windows 2016 DNS サーバの検出の設定例

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[ワイヤレス LAN コントローラ DNS ディスカバリ](#)

[設定](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

シスコの Wireless Unified Architecture が展開されている場合、Cisco Aironet Lightweight アクセス ポイント (LAP) では、ワイヤレス LAN コントローラ (WLC) がその LAP とは別のサブネットにある場合でも、DNS サーバを使用して WLC を検出できます。

このドキュメントでは、WLC ディスカバリ用の Microsoft Windows 2016 DNS サーバを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- DNS サーバに関する基礎知識
- Control and Provisioning of Wireless Access Points(CAPWAP)プロトコルに関する基礎知識

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

ワイヤレス LAN コントローラ DNS ディスカバリ

Lightweight AP(LAP)は、ドメインネームサーバ(DNS)を介してコントローラを検出できます。アクセスポイント(AP)でこれを実行するには、CISCO-LWAPP-CONTROLLER.localdomain への応答としてコントローラの IP アドレスを返すよう、DNS を設定する必要があります。ここで、localdomain は AP ドメイン名です。APは、DHCPサーバからIPアドレスとDNS情報を受信すると、DNSに接続してCISCO-CAPWAP-CONTROLLER.localdomainを解決します。DNS からコントローラの IP アドレスのリストを受信すると、AP はコントローラに検出要求を送信します。

APはDNS名CISCO-CAPWAP-CONTROLLER.localdomainの解決を試みます。APがこの名前を1つ以上のIPアドレスに解決できる場合、APは解決されたIPアドレスにユニキャストCAPWAPディスカバリメッセージを送信します。CAPWAPディスカバリ要求メッセージを受信した各WLCは、APに対するユニキャストCAPWAPディスカバリ応答で応答します。

次のセクションでは、WLC ディスカバリ用の Microsoft Windows 2016 サーバを設定する方法について説明します。

設定

設定

1. Windowsのスタートメニューから'mmc'コマンドを実行します。

